

報道関係者各位

株式会社コンピュータ・ニュース社

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-18-14本郷ダイヤビル6F

TEL 03-4236-5200 FAX 03-3818-3006

本件に関するお問い合わせは下記をお願いします。

BCN総研 高溝 靖規

<http://www.computernews.com/marketview>

2002年第1四半期のPC店頭販売動向 ソニーが、前四半期に続きベンダーシェアトップに

*BCN総研は、東名阪のパソコン大手販売会社12社（エイデン、大塚商会＝ランド、グッドウィル、コンプ100満ポルト、コンプマート、CSKエレクトロニクス＝T・ZONE、上新電機、ソフマップ、九十九電機、ニノミヤ、ビックピーカン、ワンダーコーポレーション＝50音順）522店舗（2002年04月01日現在）の日次販売データをデイリーで収集し配信するBCNランキングを公表しています。

株式会社コンピュータ・ニュース社（本社：東京都文京区、代表取締役 奥田喜久男）の市場調査部門であるBCN総研では、2002年第1四半期（1月～3月）における店頭市場のPC販売データを集計した。その結果、ソニーが、デスクトップ、ノートともに、販売台数シェアで30%以上を占め、前四半期に引き続きトップを獲得した。

第1四半期のPC店頭市場規模は、台数、金額とも前四半期に比べ約5%減少した。

BCNランキングを通じて、2002年第1四半期のPC販売動向をみると、市場規模は台数、金額ともに前四半期（2001年10月～12月）より約5%の減少となった。デスクトップ、ノートのタイプ別でも同程度の減少幅であった。PCのタイプ別構成比は、ノートが59.8%と前四半期（59.2%）と同水準で推移している。

販売台数のベンダーシェアでは、ソニーがデスクトップ、ノートともに30%を超え、PC全体で32.4%と、前四半期に引き続きトップを維持した（図1）。次いで、富士通16.5%、NEC15.9%、アップル10.8%の順であった。好調なソニーと対照的なのがNECで、前四半期に比べシェアを落とし、富士通に次ぐ3位にランクダウンした。特に、デスクトップでは減少幅が大きく、7.9ポイント減の16.0%となり、富士通（17.6%）に抜かれ、アップル（15.2%）に肉薄されている（図2）。

ソニーの他に好調なベンダーは、デスクトップではアップル、ノートではシャープがあげられる（図3）。

機種別ランキングをみると、トップ10には、ソニーの「VAIO NOTE FX」「VAIO W」、シャープの「Mebius NOTE」、富士通の「FMV-BIBLO」「FMV-DESKPOWER」、アップルの「iMac」などがランクインしている。NECのモデルは、11位止まりであり、人気モデルの不足がベンダーシェアに反映したといえよう（表1）。

* 本リリースについて、今後メールでの配信をご希望の方がいらっしゃれば、対応させていただきます。

高溝までご連絡下さい（takamizo@bcn.co.jp）。

図1 2002年第1四半期PC全体のベンダーシェア

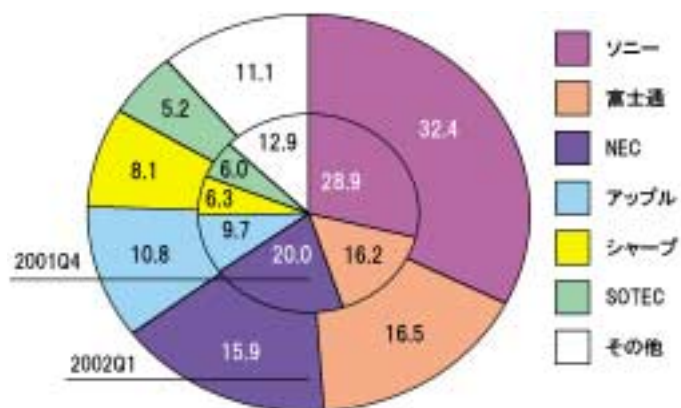


図2 デスクトップのベンダーシェア

図3 ノートのベンダーシェア

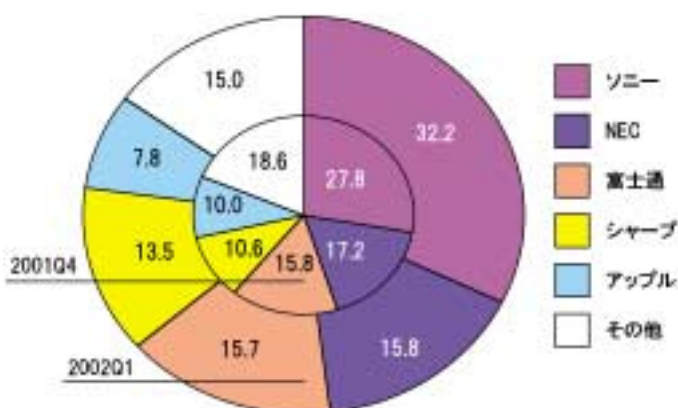
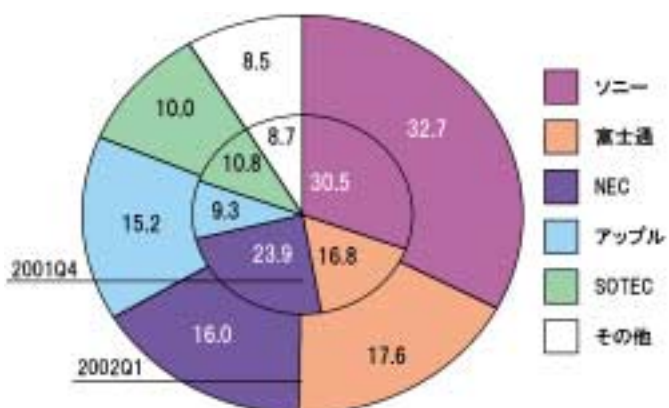


表1 2002年第1四半期PC全体の機種別販売台数シェア（上位10機種）

順位	ベンダー	型番	品名	台数シェア(%)	カテゴリ
1	ソニー	PCG-FX55V/BP	VAIO NOTE FX	2.7	ノート
2	ソニー	PCV-W101/W	VAIO W ホワイト	2.2	デスクトップ
3	シャープ	PC-GP1-C5M	Mebius NOTE	2.1	ノート
4	富士通	FMVNB995L	FMV-BIBLO	2.1	ノート
5	富士通	FMVCE910L	FMV-DESKPOWER	2.1	デスクトップ
6	アップル	M8535J/A	iMac G4-800 SuperDrive	2.0	デスクトップ
7	ソニー	PCG-GR3F/BP	VAIO NOTE GR	1.9	ノート
8	ソニー	PCG-FX77V/BP	VAIO NOTE FX	1.7	ノート
9	富士通	FMVNB910L	FMV-BIBLO	1.6	ノート
10	ソニー	PCV-W101/B	VAIO W ブラック	1.6	デスクトップ